



## 平成30年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成29年11月2日

上場会社名 株式会社日本動物高度医療センター 上場取引所 東  
 コード番号 6039 URL http://www.jarmec.co.jp  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平尾 秀博  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 石川 隆行 TEL 044 (850) 1320  
 四半期報告書提出予定日 平成29年11月13日 配当支払開始予定日 ー  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有  
 四半期決算説明会開催の有無：有（機関投資家・アナリスト向け）

（百万円未満切捨て）

### 1. 平成30年3月期第2四半期の連結業績（平成29年4月1日～平成29年9月30日）

（1）連結経営成績（累計）（％表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年3月期第2四半期	1,122	5.4	167	42.5	149	35.6	108	18.7
29年3月期第2四半期	1,064	2.9	117	△6.2	110	△7.1	91	△1.5

（注）包括利益 30年3月期第2四半期 108百万円（18.7%） 29年3月期第2四半期 91百万円（△1.5%）

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年3月期第2四半期	46.21	43.86
29年3月期第2四半期	39.19	37.19

### （2）連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年3月期第2四半期	5,414	1,416	26.2
29年3月期	5,125	1,228	24.0

（参考）自己資本 30年3月期第2四半期 1,416百万円 29年3月期 1,228百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
30年3月期	—	0.00	—	—	—
30年3月期（予想）	—	—	—	0.00	0.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

### 3. 平成30年3月期の連結業績予想（平成29年4月1日～平成30年3月31日）

（％表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,360	7.7	325	10.4	310	10.8	260	13.3	111.08

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無  
新規 一社（社名）－、除外 一社（社名）－

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有  
詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年3月期2Q	2,385,700株	29年3月期	2,340,700株
② 期末自己株式数	30年3月期2Q	0株	29年3月期	0株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年3月期2Q	2,353,197株	29年3月期2Q	2,336,568株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、上記業績予想に関する事項は、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	4
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	5
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(重要な後発事象)	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、堅調な企業収益による設備投資の増加、雇用・所得環境の改善などにより、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方、地政学的リスクの発生や、中国等の新興国経済の混迷などが懸念され、景気の先行きは不透明な状況が続いております。

このような環境のなか、当社グループは、動物医療業界において、飼い主のかかりつけ動物病院（一次診療施設）と連携して高度医療への取り組みを続けるとともに、当社グループ内の診療実績を発表するための学会での報告や、獣医師向けセミナー開催を積極的に行うことにより、動物医療業界における信頼の獲得、認知度の向上とそれに伴う紹介症例数の増加に努めてまいりました。その結果、初診数（新規に受け入れた症例数）は2,383件（前年同期比4.3%増）、総診療数（初診数と再診数の合計）は10,309件（前年同期比12.0%増）、手術数は791件（前年同期比5.3%増）となりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高は1,122,013千円（前年同期比5.4%増）、営業利益は167,602千円（前年同期比42.5%増）、経常利益は149,681千円（前年同期比35.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は108,754千円（前年同期比18.7%増）となりました。

なお、3番目の二次診療施設である「東京病院」（東京都足立区）につきましては、平成30年1月の開業に向け準備を進めております。

### (2) 財政状態に関する説明

#### ①資産、負債及び純資産の状況

##### (資産)

当第2四半期連結会計期間末における流動資産は1,150,842千円となり、前連結会計年度末に比べ49,115千円増加いたしました。これは主に現金及び預金が45,072千円増加したことによるものであります。固定資産は4,263,222千円となり、前連結会計年度末に比べ239,346千円増加いたしました。これは主に東京病院建物工事等により、有形固定資産が161,192千円及び譲渡制限付株式発行等により、投資その他の資産が78,834千円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は5,414,065千円となり、前連結会計年度末に比べ288,462千円増加いたしました。

##### (負債)

当第2四半期連結会計期間末における流動負債は680,051千円となり、前連結会計年度末に比べ1,047,716千円減少いたしました。また、固定負債は3,317,370千円となり、前連結会計年度末に比べ1,147,944千円増加いたしました。これは主にシンジケートローンの借換えに伴い、短期借入金が650,000千円、1年内返済予定の長期借入金が393,765千円減少、長期借入金が1,138,046千円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は、3,997,421千円となり、前連結会計年度末に比べ100,228千円増加いたしました。

##### (純資産)

当第2四半期連結会計期間末における純資産合計は1,416,643千円となり、前連結会計年度末に比べ188,234千円増加いたしました。これは新株予約権行使及び譲渡制限付株式発行による増資79,480千円及び親会社株主に帰属する四半期純利益108,754千円によるものであります。

#### ②キャッシュフローの状況

##### (営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により獲得した資金は、227,933千円（前年同期比59.8%増）となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益140,081千円、減価償却費80,034千円等によるものであります。

##### (投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、236,599千円（前年同期比67.9%減）となりました。これは主に、有形固定資産の取得による支出231,880千円等によるものであります。

##### (財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により獲得した資金は、53,739千円（前年同期比90.8%減）となりました。これは主に、長期借入れによる収入2,911,770千円、短期借入金の返済による支出650,000千円、長期借入金の返済による支出2,217,168千円等によるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成30年3月期の連結業績予想につきましては、当第2四半期連結累計期間の業績を踏まえ検討した結果、平成29年5月11日付「平成29年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」にて公表いたしました業績予想からの変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成29年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	858,317	903,390
売掛金	105,665	104,367
商品	41,704	40,251
貯蔵品	2,653	2,751
その他	100,092	106,970
貸倒引当金	△6,705	△6,888
流動資産合計	1,101,727	1,150,842
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1,179,494	1,151,177
土地	2,227,417	2,228,267
その他(純額)	524,606	713,265
有形固定資産合計	3,931,518	4,092,711
無形固定資産	27,651	26,970
投資その他の資産	64,705	143,540
固定資産合計	4,023,875	4,263,222
資産合計	5,125,602	5,414,065
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	47,673	35,036
短期借入金	650,000	-
1年内返済予定の長期借入金	828,772	435,007
未払法人税等	24,337	37,811
賞与引当金	57,439	43,669
その他	119,544	128,526
流動負債合計	1,727,767	680,051
固定負債		
長期借入金	2,129,776	3,267,822
退職給付に係る負債	-	9,700
資産除去債務	39,650	39,848
固定負債合計	2,169,426	3,317,370
負債合計	3,897,193	3,997,421
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	333,135	372,875
資本剰余金	288,453	328,193
利益剰余金	606,819	715,574
株主資本合計	1,228,408	1,416,643
純資産合計	1,228,408	1,416,643
負債純資産合計	5,125,602	5,414,065

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
(四半期連結損益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
売上高	1,064,143	1,122,013
売上原価	684,914	691,595
売上総利益	379,229	430,418
販売費及び一般管理費	261,581	262,815
営業利益	117,647	167,602
営業外収益		
受取利息	5	3
受取家賃	11,446	11,446
その他	1,605	1,056
営業外収益合計	13,058	12,507
営業外費用		
支払利息	19,075	13,036
資金調達費用	1,000	17,127
その他	282	265
営業外費用合計	20,357	30,428
経常利益	110,348	149,681
特別利益		
固定資産売却益	6,999	-
特別利益合計	6,999	-
特別損失		
移転関連費用	7,091	-
退職給付費用	-	9,600
特別損失合計	7,091	9,600
税金等調整前四半期純利益	110,256	140,081
法人税等	18,670	31,326
四半期純利益	91,586	108,754
親会社株主に帰属する四半期純利益	91,586	108,754

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成28年4月1日 至 平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年9月30日)
四半期純利益	91,586	108,754
四半期包括利益	91,586	108,754
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	91,586	108,754

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成28年4月1日 至平成28年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年9月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益	110,256	140,081
減価償却費	108,732	80,034
貸倒引当金の増減額(△は減少)	303	182
賞与引当金の増減額(△は減少)	△12,384	△13,770
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	—	9,700
受取利息	△5	△3
支払利息	19,075	13,036
固定資産売却損益(△は益)	△6,999	—
資金調達費用	1,000	17,127
移転関連費用	7,091	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,731	1,297
たな卸資産の増減額(△は増加)	△4,275	1,354
仕入債務の増減額(△は減少)	521	△12,636
その他	△8,674	17,829
小計	212,908	254,233
利息の受取額	5	3
利息の支払額	△19,317	△12,421
移転関連費用の支払額	△7,091	—
法人税等の支払額	△43,871	△13,881
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>142,633</b>	<b>227,933</b>
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△724,215	△231,880
有形固定資産の売却による収入	7,000	—
無形固定資産の取得による支出	△21,270	△1,300
敷金の差入による支出	△4,074	—
敷金の回収による収入	4,800	—
保険積立金の積立による支出	—	△3,419
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>△737,759</b>	<b>△236,599</b>
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
短期借入れによる収入	560,000	—
短期借入金の返済による支出	—	△650,000
長期借入れによる収入	460,000	2,911,770
長期借入金の返済による支出	△401,643	△2,217,168
割賦債務の返済による支出	△18,990	—
株式の発行による収入	3,000	9,137
リース債務の返済による支出	△16,916	—
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	<b>585,449</b>	<b>53,739</b>
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△9,676	45,072
現金及び現金同等物の期首残高	750,444	758,317
現金及び現金同等物の四半期末残高	740,768	803,390



(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(重要な後発事象)

多額の資金の借入

当社は、設備投資資金として「第12期 有価証券報告書」の「重要な後発事象」で記載したシンジケートローン契約(平成29年6月28日締結)の第2回実行分を平成29年10月31日に実行しております。

- |          |                             |
|----------|-----------------------------|
| ① 借入先    | 株式会社横浜銀行、株式会社みずほ銀行他6行       |
| ② 借入金額   | 470,000千円                   |
| ③ 利率     | 基準金利(TIBOR2ヶ月) + スプレッド0.30% |
| ④ 借入実行日  | 平成29年10月31日                 |
| ⑤ 最終返済期限 | 平成39年9月30日                  |
| ⑥ 担保提供   | 土地及び建物                      |